

勝山市幼稚園統合計画（案）についてのパブリック・コメント意見一覧

連番	該当 ページ	意見・提言	市の考え	計画への反映
1	P5	施設を持っている限り、必ず維持管理費が伴うのは理解できるが、この部分の表現は、維持管理費と施設の縮減を狙いとして幼稚園の統合を行うかのような印象を受ける。 必ずしも、維持管理費削減のみで統合を進めるわけではない。今後の大規模改修等を考えると、統合して経費を抑えることも必要。あらゆる方向から検討していただき、統合に向けて進めていただきたい。	「幼児数や幼稚園児数の現状」や「望ましい園児数の規模」、「保育園等も含めた幼児教育の現状」などあらゆる方向から検討した内容のうち、「施設管理にかかる課題」について検討した内容・結果をこの部分で記載しています。 ご指摘のとおり、今後の大規模改修等による経費を抑えることも考慮しなければならないと考えています。	修正なし
2	P6 P8	基本的に今後の公共施設については撤去（取り壊し）になると思うが、中部幼稚園は耐震性能に問題がないため、民間への移譲、施設の有効活用についてもよく検討していただきたい。	8ページに記載のとおり、撤去を前提にしながら、民間への移譲等、施設の有効活用の可能性についても検討いたします。	修正なし
3	P7	両幼稚園の父母の会からいろいろな要望が出されていると思うが、具体的な要望をいくつか記載できないか。 父母の会の詳細な要望を公表することにより、市民に理解されやすいのではないかと思う。	両幼稚園の父母の会からは、1園に統合されることを前提として、魅力ある幼稚園づくりのための基本的な考え方について要望いただきました。 具体的な内容については、今後、意見交換会等を通じて協議を進めて、計画の実施に反映していくこととしています。	修正なし
4	P10	幼稚園の最小必要人数を規定した法令や基準はないようだが、記載のとおり、幼児期は、人生において非常に重要な時期であると思う。 また、勝山市に限らず、核家族化の進展による共働き世帯の増加などにより、幼稚園よりも保育園に対するニーズが相対的に高くなってきている。とあるように、人間形成を育てる上では統合でよいと思う。	「勝山市立幼稚園のあり方検討委員会」で検討した内容・結果を記載してあります。この考え方を基礎にして計画案を策定しました。 教育環境をさらに充実させ魅力ある幼稚園になるように努めます。	修正なし
5	P11	10ページにも記載があるように、一定の規模での集団行動ができるようなクラス編成にしておかなければ、人間形成を培う一番大事な時期なので、統合は必要と思う。	「勝山市立幼稚園のあり方検討委員会」で検討した内容・結果を記載してあります。この考え方を基礎にして計画案を策定しました。 教育環境をさらに充実させ魅力ある幼稚園になるように努めます。	修正なし
6	P11	幼稚園に限らず、小中学校においても地域の繋がりは大切。住んでいる地域と違う幼稚園に入園しても、その地域の方々との交流も大きな財産となる。小学校に入学すれば住んでいる地域の方々との交流は十分できる。	「勝山市立幼稚園のあり方検討委員会」で検討した内容・結果を記載してあります。 幼児教育施設と地域との繋がりは、重要と考えています。健康福祉部と連携して、地域との交流が図られるよう努めます。	修正なし
7		経済的な面を考慮しつつ、一番大事な人間形成を考慮してほしい。 今回の幼稚園統合が、中学校の統廃合に関して大切な参考資料（材料）になると思うので、慎重に検討して統合に向けて進んでいただきたい。	今回の幼稚園統合計画の根幹は、一定規模による幼児教育環境を整えることにあります。その趣旨を基本として進めていきます。	修正なし